

本検討資料の回答は、「第7回長房中学校区地域づくり推進会議 回答用紙」に記入してください。

長房中学校区地域づくり推進計画(案)

地域づくり推進計画(案)の確認

本資料とともに送付させていただきました「地域づくり推進計画(案)」をご確認いただき、修正等がある場合は、**回答用紙(P1)に必要事項を記入してください。**

優先的アクションプランの担い手の検討

「地域づくり推進計画(案)」に掲載する優先的アクションプランのうち、担い手や協力者について、以下の視点を参考にご検討ください。**検討結果は、回答用紙(P1)に記入してください。**

検討の視点

- 活動の**中心を担う**団体または個人はだれか。
- 団体または個人としてできることはなにか。
- 団体または個人に協力してほしいことはなにか。

優先的アクションプランのスケジュール確認・提案

「地域づくり推進計画(案)」に掲載している優先的アクションプランのスケジュール(事務局案)を参考に以下の視点をふまえ、ご検討ください。**検討結果は、情報発信方法ごとの回答用紙(P2～4)に記入してください。**

検討の視点

- 出来ることから整理する。
- 実施までの手順を意識する。
- 目的を意識しながら、取組実施後、どのように持続・発展させていけるか。

長房中学校区地域カルテ(案)について

地域カルテ(案)の掲載状況の確認

本資料とともに送付させていただきました「地域カルテ(案)」及び「地域カルテ修正反映検討項目一覧」をご確認いただき、写真や文章の提供、修正依頼等がある場合は、**回答用紙(P5)に必要事項を記入してください。**

地域固有ページの掲載内容の検討

「地域カルテ(案)」の地域固有ページ(P22-P25)をご確認いただき、以下の不足情報について、掲載したい内容をご検討ください。**検討結果は、回答用紙(P5)に記入してください。**

【不足情報】

歴史・・・船田の田んぼに関する情報

飲食店・買い物・・・追加したいお店、各お店の紹介文章

地域と学校のつながり・・・クリーン活動及び防災訓練の文章

地域資源マップに掲載したい情報

「地域カルテ(案)」の地域資源マップ(P26-P27)をご確認いただき、既に地域カルテ(案)に掲載されている情報の中で、マップに掲載したい項目、また、マップの余白に取り上げたい項目がある場合は、**回答用紙(P5)に必要事項を記入してください。**

今後、地域資源マップの追加情報として、地域固有ページ(P22-P25)での検討内容を反映する予定です。

写真や資料等の情報提供

「地域カルテ(案)」の表紙や四季(春、秋)の写真、地域固有ページの写真を提供いただける方は、同封しております返信用封筒、またはメールにて写真をお送りください。

(未来デザイン室メールアドレス b620000@city.hachioji.tokyo.jp)

地域づくり推進事業に関わる意見聴取について

地域づくり推進会議の運営方法等に対するご意見

本資料のP3・4を一読いただき、地域づくり推進会議を持続的に運営していくための体制等について、「オ 今回の意見聴取内容」に掲載する項目についてご意見をください。**ご意見は、回答用紙(P6)に記載してください。**

地域づくり推進会議の運営方法等について

ア 地域づくりの位置付け

現在、策定を進めている2040年を展望する長期ビジョン(基本計画)の素案において、あらゆる分野の取組を加速させる「未来を拓く原動力」の一つに「地域自治」を掲げています。

地域づくりは、「地域自治」の中心を担う重要な事業として位置付けています。

地域自治について

長期ビジョンの素案では、「子ども・子育て支援、防災・減災対策、防犯対策など、地域課題の中心はより住民に身近なものへと変わってきているため、地域の実情に合わせた対応がこれまで以上に必要です。地域のことを地域自らが決め、それを実行する「地域自治」の推進により、地域課題の解決を図っていきます。」としています。

イ 地域づくりで実現したいこと

地域づくりでは、主に3つの姿の実現を目指しています。

地域住民や多様な団体をつなぐプラットフォームの構築

概要: 地域の多様な担い手がネットワーク状にゆるやかにつながる場や機会をつくること

地域のありたい姿の実現に向けた住民主体の活動の推進

概要: 地域自らがありたい姿を設定し、実現に向けた活動を地域全体で取り組むこと

地域起点による施策の更なる展開

概要: 広域的な地域課題などの声を行政に届け、地域に合わせた施策を展開すること

ウ 地域で起こり得る様々な課題

地域全体に関すること

- 人口減少、少子高齢化の進行
- ライフスタイルの変化

地域団体に関すること

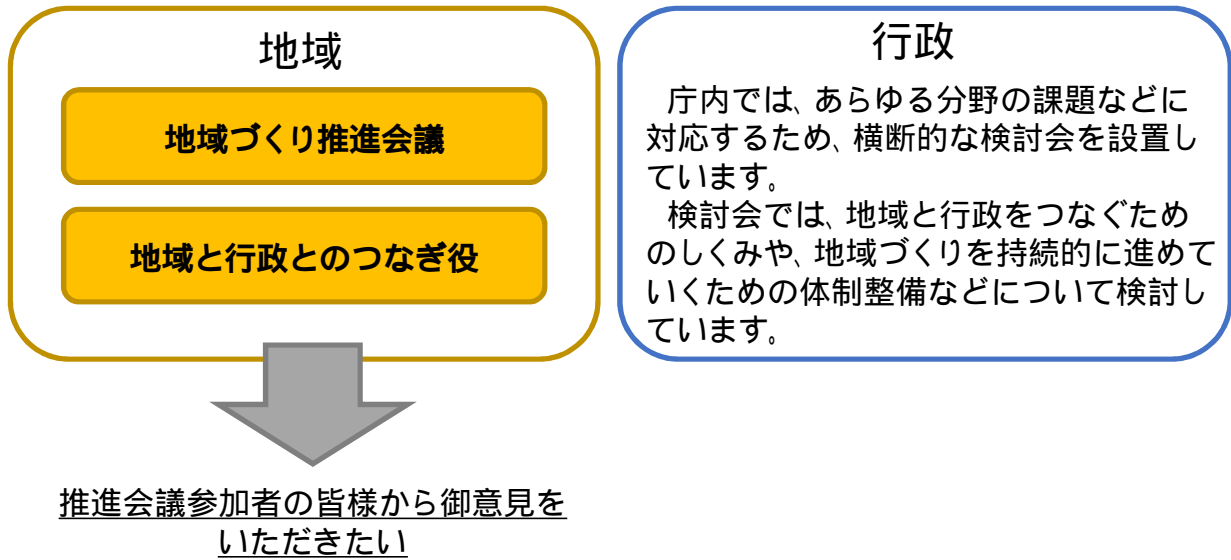
- 団体間を超えた情報共有、連携
- 担い手の不足

地域と行政に関すること

- 行政における地域意見の反映
- 既存制度の周知、活用

エ 地域づくりが実現したい姿に向けた具体的な手法の検討

地域づくりの推進にあたり、以下の内容について検討しています。



オ 今回の意見聴取内容

テーマ：地域づくり推進会議を持続的に運営していくための体制

地域づくり推進会議について

- 地域の実情に応じた会議運営をどのようにしていったら良いですか。(例：役員会)
- アクションプランの円滑な検討をどのようにしていったら良いですか。(例：部会)
- 地域の合意形成をどのようにしていったら良いですか。(例：総会)
- 地域団体の情報共有・連携をどのようにしていったら良いですか。
- 地域全体に対し地域づくりの取組をどのように周知していったら良いですか。

地域と行政とのつなぎ役について

- 地域と行政との連携をより円滑に行うためには、どのようなことが必要ですか。(例：つなぎ役)
- 市職員に期待することはありますか。

第8回推進会議では、本日の意見交換をふまえ、令和4年度(2022年度)から試行的に実施していく推進会議の体制について検討していきます。